

小児がん拠点病院選定にあたっての 考え方(案)

①拠点病院選定の基本的な考え方

基本計画や報告書等を踏まえ、以下のような基本的な考え方で選定をしてはどうか。

がん対策推進基本計画（平成24年6月閣議決定）、「小児がん医療・支援の提供体制のあり方について 報告書」（平成24年9月）及び「小児がん拠点病院の整備について」（平成24年9月7日健康局長通知）を踏まえ、地域ブロックの特に治療の難しい小児がん患者を一定程度集約化し、地域の小児がん医療及び支援を提供する拠点施設として、地域全体の小児がん医療及び支援の質の向上に資する医療機関を選定する。

②拠点病院選定にあたっての評価の視点について

基本計画や報告書等を踏まえると、小児がん患者に質の高い医療・支援を提供するため、具体的な評価の視点のうち特に重視すべき点として、例えば下記の項目があげられるのではないか。

・小児がん診療について

- ✓集約化を進めていく疾患、病態
- ✓地域医療機関との連携のもと診療する疾患、病態
- ✓カバーする地域
- ✓長期フォローアップ
- ✓小児がん診療を担う人材の確保について
- ✓地域(ブロック)で小児がん診療を担う医療従事者の育成について

- ・患者の発育及び教育に関する環境整備について
- ・家族の宿泊する長期宿泊施設等、家族等への支援について
- ・相談支援・情報提供について
- ・上記の点について、今後の長期的かつ具体的な計画について